

一般競争入札公告

社会福祉法人黎明会では下記の内容の入札に参加する業者を公募いたします。

1. 件名 社会福祉法人黎明会 南台病院
消化器内視鏡機器一式の購入にかかる入札
2. 場所 東京都小平市小川町1丁目485番地
3. 契約内容 消化器内視鏡機器一式の購入
詳細は別紙（仕様書）のとおり
4. 募集期間 令和4年4月6日(水)から令和4年4月13日(水) 17時まで
募集期間中に入札参加申込書を下記担当者まで提出してください。
(郵送・メール・FAX可)
5. 入札日時 令和4年4月22日(金) 10時00分から
6. 入札場所 東京都小平市小川町1丁目485番地
社会福祉法人黎明会 法人本部4階 黎明ホール
7. その他 本入札により決定した価格において、別途一般公募によるファイナンスリース契約
の入札を実施いたします。
仕様書の内容に関する質問はFAXまたはメールでお願いいたします。

担当者

社会福祉法人黎明会 法人本部 長岡

TEL 042-346-6611 (平日9:00~17:00)

FAX 042-345-5975

メール nagaoka@reimeikai.or.jp

8. 入札参加資格
 - (1) 地方自治法施行令第167条の4の規程に該当していないこと
 - (2) 東京都内に契約締結権限がある本店、支店又は営業所があること
 - (3) 経営不振の状態（会社更生法第17条第1項に基づき再生手続き開始の申し立てをしたとき、民事再生法第21条第1項に基づき再生手続き開始の申し立てをしたとき、手形又は小切手が不渡りとなったとき等）にないこと
 - (4) 次のアからカのいずれにも該当しない者であること
 - ア：役員又は契約を締結する事務所の代表が「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（暴対法）」第2条第6号に規定する者であると認められる者
 - イ：暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与している者と認められる者
 - ウ：役員等が、自己、自社もしくは第三者の不正な利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者
 - エ：役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して財産上の利益の供与、又は不当に優先的な取扱いをする等直接的又は積極的に暴力団の維持もしくは運営に協力し、又は関与していると認められる者
 - オ：役員等が、暴力団又は暴力団員と密接な関係を有していると認められる者

カ：次の各号の一に該当する事実があった後 2 年を経過しない者

- (ア) 契約の履行に当たり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
- (イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の施行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者
- (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
- (エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者
- (オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者
- (カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者
- (キ) 前各号の一に該当する事実があった後 2 年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人として使用した者

9. 入札に関する説明事項

(1) 入札の方法

ア：入札書は封筒に入れ、封をし、封書には入札参加者の方の名刺をクリップで留めること。

イ：入札は、解体、撤去、処分費用を含めた総工事価格を記載すること。

ウ：入札価格は、「消費税抜き」で記載すること。

(2) 予定価格

入札に際しては、予定価格を設定する。

(3) 入札の無効

本公告の示した入札参加資格のない者の入札、提出した書類に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

ア：予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

イ：第 1 回目の入札が不調となった場合、直ちに再度入札に移行する。

ウ：入札施行回数は、3 回を限度とする。なお、再度入札の結果、落札者となるべき入札者がいない場合は、第 3 号に規定する無効の入札を除いた最低の価格の入札をした者から順次予定価格の範囲内で随意契約の交渉を行うものとする。

エ：落札となるべき同価格の入札をした者が 2 人以上あるときは、直ちに当該入札をした者にくじを引かせて落札者を定める。

(5) 開 札

入札者又はその代理人は、開札に立ち会わなければならない。

(6) 公正な入札の確保

ア：入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和 22 年法律第 54 号）等に抵触する行為を行ってはならない。

イ：入札参加者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の入札参加者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。

ウ：入札参加者は、落札者の決定前に、他の入札参加者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。

消化器内視鏡機器一式の購入仕様書

以下の仕様を満たすこと。

1. 機器の構成内訳等

- 内視鏡ビデオシステムセンター①
- 内視鏡ビデオシステムセンター②
- 上部消化管汎用ビデオスコープ
- 4K UHD LCDモニター
- 21.5型液晶モニター
- モバイルワークステーション
- DICOM ゲートウェイ

2. 機能性能等

機器の機能性能は、以下の要件と同等以上であること

○内視鏡ビデオシステムセンター①

- ・面順次方式と同時式の2つの内視鏡撮像方式に対応し、5色のLEDを搭載していること。
- ・消化管ビデオスコープ接続時にNBI観察が可能であること。
- ・遠景の明るさが向上する機能を使用することが可能であること。
- ・タッチパネルを採用しており、操作数の削減、視認性の向上が見込まれること。
- ・4K対応可能な12G-SDIの映像信号出力を有していること。

○内視鏡ビデオシステムセンター②

- ・面順次方式を採用し、色再現性に優れていること。
- ・消化管ビデオスコープ接続時にNBI観察が可能であること。
- ・当院保有の内視鏡ビデオスコープ（オリンパス GIF-2T240、GIF-Q260、GIF-XP260N、GIF-XP260NS、PCF-260AI、JF-260V）が接続できること
- ・HD/SD 切替可能な映像信号出力を複数有しており、フルハイビジョン信号である1080Pに対応していること

○上部消化管汎用ビデオスコープ

- ・先端部外径5.4mmの経口・経鼻挿入可能な細径スコープであること
- ・細径スコープでありながら、ノイズの少ないハイビジョン画質が実現できること
- ・ワンタッチコネクターの採用で洗浄時に防水キャップの取り付けが不要であること
- ・高周波処置を行う為の高周波漏洩電流対策がとられていること

○4K UHD LCDモニター

- ・4K画質対応のモニターであること。
- ・32インチ以上の画面サイズであること。
- ・ノイズを増やすことなく、シャープな画像を再現できる機能を有していること。

○21.5型液晶モニター

- ・フルハイビジョン画質対応のモニターであること。
- ・21インチ以上の画面サイズであること。

○モバイルワークステーション

- ・常に見やすい位置にモニターを移動できるよう、モニターアームを水平方向・上下方向・傾斜角度の調整が可能であること。
- ・スコープをかけるハンガーは前後からスコープを掛けられるようになっていること。
- ・絶縁トランスを採用しており、接続しているすべての機器の電源を同時に切り替えることが可能であること。

○DICOM ゲートウェイ

- ・取り込んだ内視鏡画像をDICOMデータとしてPACSサーバーへ送信が可能であること。
- ・フロントディスプレイを搭載していること。
- ・入力された映像を出力するモニターに合わせて自動で変換し出力することが可能であること。